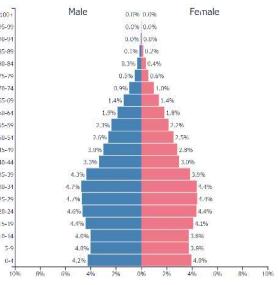




マレーシアの概要

作成 クレアシンガポール事務所 更新日2020年6月

1. 国概要		出典
正式名	マレーシア	
国旗	位置図	
		①
面積	約33万平方キロメートル(日本の約0.9倍)	①
首都	クアラルンプール	①
人口	3,260万人(2019年マレーシア統計局) 	⑤ ⑨
民族	マレー系(約69%)、中国系(約23%)、インド系(約7%) (注:マレー系には中国系及びインド系を除く他民族を含む)	①
公用語	マレー語(国語)、中国語、タミール語、英語	①
宗教	イスラム教(連邦の宗教)(61%)、仏教(20%)、儒教・道教(1.0%)、ヒンドゥー教(6.0%)、キリスト教(9.0%)、その他	①
通貨(為替レート)	1リンギット=約24.6円 (2019年5月29日終値(マレーシア中央銀行))	①
略史	15世紀初め	マラッカ王国成立
	16世紀～17世紀	ポルトガル、オランダ東インド会社によるマラッカ支配
	1824年	英蘭協約によりマレー半島及びボルネオ島西北部が英國の勢力範囲となる。イギリスによる植民地支配。
	1942年～1945年	日本軍による占領
	1948年	英領マラヤ連邦形成
	1957年	マラヤ連邦独立
	1963年	マレーシア成立(シンガポール、サバ、サラワクを加える)
	1965年	シンガポールが分離、独立。

政治															
政体	立憲君主制(議会制民主主義) ①														
元首	アブドゥラ第16代国王 (2019年1月就任、任期5年、統治者会議で互選。パハーン州スルタン) ①														
議会	二院制 上院: 70議席、任期3年。44名は国王任命、26名は州議会指名 下院: 222議席、任期5年。直接選挙(小選挙区制) ①														
政府	首相: ムヒディン・ヤシン(2020年3月就任) 外相: ヒシャムディン・フセイン(2020年3月就任) ①														
地方自治制度	<p>【州政府(13州)】</p> <ul style="list-style-type: none"> 各州は、自治体ではなく、連邦を構成する準国家 元首を有し、独自の州憲法を制定している。 <p>【連邦地域(3か所)】</p> <ul style="list-style-type: none"> 首都など特別な地域を対象に連邦地域(Federal Territory)を設置 <p>【地域レベル】</p> <ul style="list-style-type: none"> 議会が議決機関と執行機関を兼ねており、議会の長及び議員は州による任命制 州による指導監督 人口、歳入規模等の条件により、特別市、市、町に区分される。 ごみ収集や道路・水路清掃、公衆衛生、公園の整備など基礎的なインフラ整備などの住民サービスを提供 														
経済															
主要産業	製造業(電気機器)、農林業(天然ゴム、パーム油、木材)及び鉱業(錫、原油、LNG) ①														
実質経済成長率(%)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>Year</th> <th>GDP Growth (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>2014</td><td>6.0</td></tr> <tr><td>2015</td><td>5.1</td></tr> <tr><td>2016</td><td>4.2</td></tr> <tr><td>2017</td><td>5.9</td></tr> <tr><td>2018</td><td>4.7</td></tr> <tr><td>2019</td><td>4.3</td></tr> </tbody> </table>	Year	GDP Growth (%)	2014	6.0	2015	5.1	2016	4.2	2017	5.9	2018	4.7	2019	4.3
Year	GDP Growth (%)														
2014	6.0														
2015	5.1														
2016	4.2														
2017	5.9														
2018	4.7														
2019	4.3														
物価上昇率(%)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>Year</th> <th>Inflation Rate (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>2014</td><td>3.2</td></tr> <tr><td>2015</td><td>2.1</td></tr> <tr><td>2016</td><td>2.1</td></tr> <tr><td>2017</td><td>3.7</td></tr> <tr><td>2018</td><td>1.0</td></tr> <tr><td>2019</td><td>0.7</td></tr> </tbody> </table>	Year	Inflation Rate (%)	2014	3.2	2015	2.1	2016	2.1	2017	3.7	2018	1.0	2019	0.7
Year	Inflation Rate (%)														
2014	3.2														
2015	2.1														
2016	2.1														
2017	3.7														
2018	1.0														
2019	0.7														

一人当たりGDP(名目、USD)	<p style="text-align: center;">一人当たりGDP(名目、USD)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年</th> <th>一人当たりGDP(名目、USD)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>2014</td><td>11,014</td></tr> <tr><td>2015</td><td>9,516</td></tr> <tr><td>2016</td><td>9,397</td></tr> <tr><td>2017</td><td>9,833</td></tr> <tr><td>2018</td><td>10,942</td></tr> <tr><td>2019</td><td>11,198</td></tr> </tbody> </table>	年	一人当たりGDP(名目、USD)	2014	11,014	2015	9,516	2016	9,397	2017	9,833	2018	10,942	2019	11,198	②							
年	一人当たりGDP(名目、USD)																						
2014	11,014																						
2015	9,516																						
2016	9,397																						
2017	9,833																						
2018	10,942																						
2019	11,198																						
失業率(%)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年</th> <th>失業率(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>2014</td><td>2.9</td></tr> <tr><td>2015</td><td>3.1</td></tr> <tr><td>2016</td><td>3.4</td></tr> <tr><td>2017</td><td>3.4</td></tr> <tr><td>2018</td><td>3.3</td></tr> <tr><td>2019</td><td>3.3</td></tr> </tbody> </table>	年	失業率(%)	2014	2.9	2015	3.1	2016	3.4	2017	3.4	2018	3.3	2019	3.3	②							
年	失業率(%)																						
2014	2.9																						
2015	3.1																						
2016	3.4																						
2017	3.4																						
2018	3.3																						
2019	3.3																						
総貿易額 (100万USD)	<p style="text-align: center;">総貿易額</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年</th> <th>系列1</th> <th>系列2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>2014</td><td>234,039</td><td>208,950</td></tr> <tr><td>2015</td><td>208,950</td><td>176,089</td></tr> <tr><td>2016</td><td>199,248</td><td>168,722</td></tr> <tr><td>2017</td><td>189,988</td><td>194,843</td></tr> <tr><td>2018</td><td>217,627</td><td>217,606</td></tr> <tr><td>2019</td><td>247,519</td><td>238,189</td></tr> </tbody> </table>	年	系列1	系列2	2014	234,039	208,950	2015	208,950	176,089	2016	199,248	168,722	2017	189,988	194,843	2018	217,627	217,606	2019	247,519	238,189	②
年	系列1	系列2																					
2014	234,039	208,950																					
2015	208,950	176,089																					
2016	199,248	168,722																					
2017	189,988	194,843																					
2018	217,627	217,606																					
2019	247,519	238,189																					
貿易品目	<p>(1)輸出:電気製品、パーム油、化学製品、原油・石油製品、LNG、機械・器具製品、金属製品、科学光学設備、ゴム製品等 (2)輸入:電気製品、製造機器、化学製品、輸送機器、金属製品、原油・石油製品、鉄鋼製品、科学光学設備、食料品等</p>	①																					
主要貿易相手国	<p>(1)輸出:中国・シンガポール・米国(2019年) (2)輸入:中国・シンガポール・米国(2019年)</p>	②																					

2.日本とのかかわり		出典																					
大使館	クアラルンプール	(4)																					
大使	岡浩(2019年10月～)	(4)																					
進出企業数	1,385社(製造業691社、非製造業681社、その他13社)(2018年9月時点)	(2)																					
日系レストラン数	約1000店舗(2019年現在)	(2)																					
日本企業の投資件数と 投資額(製造業)	件数:28件 金額:34億8,600万リンギット(2019年1～9月)	(2)																					
在留邦人数	約26,555人(2018年10月現在)	(1)																					
在日留学生数	3,052人(2019年5月現在)	(1)																					
観光																							
訪日旅行者数(人)	<p>訪日旅行者数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年</th> <th>訪日旅行者数(人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>2014</td><td>249,521</td></tr> <tr><td>2015</td><td>305,447</td></tr> <tr><td>2016</td><td>394,262</td></tr> <tr><td>2017</td><td>439,548</td></tr> <tr><td>2018</td><td>468,360</td></tr> <tr><td>2019</td><td>501,592</td></tr> </tbody> </table>	年	訪日旅行者数(人)	2014	249,521	2015	305,447	2016	394,262	2017	439,548	2018	468,360	2019	501,592	(3)							
年	訪日旅行者数(人)																						
2014	249,521																						
2015	305,447																						
2016	394,262																						
2017	439,548																						
2018	468,360																						
2019	501,592																						
旅行形態	マレーシア人 : 団体(21.7%) 個人(78.3%) 外客全体 : 団体(21.3%) 個人(78.7%)	(3)																					
貿易																							
日本との貿易(億円)	<p>日本との貿易</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年</th> <th>系列1(輸出)(億円)</th> <th>系列2(輸入)(億円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>2014</td><td>14,239</td><td>29,353</td></tr> <tr><td>2015</td><td>11,996</td><td>21,484</td></tr> <tr><td>2016</td><td>12,125</td><td>17,214</td></tr> <tr><td>2017</td><td>12,745</td><td>19,235</td></tr> <tr><td>2018</td><td>13,944</td><td>18,943</td></tr> <tr><td>2019</td><td>15,762</td><td>15,353</td></tr> </tbody> </table>	年	系列1(輸出)(億円)	系列2(輸入)(億円)	2014	14,239	29,353	2015	11,996	21,484	2016	12,125	17,214	2017	12,745	19,235	2018	13,944	18,943	2019	15,762	15,353	(2)
年	系列1(輸出)(億円)	系列2(輸入)(億円)																					
2014	14,239	29,353																					
2015	11,996	21,484																					
2016	12,125	17,214																					
2017	12,745	19,235																					
2018	13,944	18,943																					
2019	15,762	15,353																					
日本の主要輸出入品目	<p>(1)輸出 電気機器(24.5%)、一般機械(14.2%)、輸送機器(14.0%) 鉄鋼(7.9%)、非鉄金属(5.5%)</p> <p>(2)輸入 液化天然ガス(30.5%)、電気機器(27.5%) 一般機械(4.4%)、木製品およびコルク製品(家具を除く)(4.3%) 石油および同製品(4.1%)、プラスチック(2.9%)</p>	(2)																					
	※2018年現在																						

3.自治体の活動				出典																				
自治体交流																								
姉妹自治体	<table border="1"> <thead> <tr> <th>県名</th><th>自治体名称</th><th>提携自治体名</th><th>州・省・県等名</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>福岡県</td><td>福岡市</td><td>イボー</td><td>ペラ州</td></tr> <tr> <td>鹿児島県</td><td>日置市</td><td>スパンジャヤ市</td><td>スランゴール州</td></tr> <tr> <td>埼玉県</td><td>三芳町</td><td>ベタリンジャヤ市</td><td>セランゴール州</td></tr> <tr> <td>岡山県</td><td>笠岡市</td><td>コタバル市</td><td>ケランタン州</td></tr> </tbody> </table>				県名	自治体名称	提携自治体名	州・省・県等名	福岡県	福岡市	イボー	ペラ州	鹿児島県	日置市	スパンジャヤ市	スランゴール州	埼玉県	三芳町	ベタリンジャヤ市	セランゴール州	岡山県	笠岡市	コタバル市	ケランタン州
県名	自治体名称	提携自治体名	州・省・県等名																					
福岡県	福岡市	イボー	ペラ州																					
鹿児島県	日置市	スパンジャヤ市	スランゴール州																					
埼玉県	三芳町	ベタリンジャヤ市	セランゴール州																					
岡山県	笠岡市	コタバル市	ケランタン州																					
<p>(2019年)</p> <p>7月 福井県あわら市、勝山市、坂井市、永平寺市、石川県加賀市 (5市町で構成する「越前加賀インバウンド推進機構」が5市町の首長によるトップセールス)</p> <p>7月 岐阜県名務原市(国王(前アジアホッケー連盟会長)との謁見 等)</p> <p>8月 東京都葛飾区(ペナン島市長表敬 等)</p> <p>10月 大阪府泉佐野市(ペナン市長表敬 他)</p> <p>11月 北海道苫小牧市(苫小牧港のポートセールス)</p> <p>11月 北海道函館市(メディア等訪問、観光客誘致)</p> <p>11月 長野県池田町(農作物・日本酒などの販路拡大)</p> <p>12月 福岡県福岡市(姉妹都市締結周年行事出席)</p> <p>12月 茨城県坂東市(クアラルンプール市視察)</p>																								
<p>(2018年)</p> <p>7月 群馬県(説明会、現地進出企業訪問、視察)</p> <p>7月 愛媛県、松山市、砥部市(マレーシアバドミントン協会との基本合意書調印)</p> <p>7月 鹿児島県霧島市(政府機関訪問)</p> <p>8月 山梨県笛吹市(販路拡大、観光PRトップセールス)</p> <p>10月 静岡県袋井市(健康都市連合国際大会出席等)</p> <p>10月 愛知県尾張旭市(健康都市連合国際大会出席)</p> <p>11月 秋田県(企業訪問、情報収集、交流促進)</p> <p>1月 新潟県三条市(市場調査)</p>																								
<p>(2017年)</p> <p>11月 愛知県豊橋市(農産物の販路開拓のための販売プロモーション)</p> <p>2月 富山県富山市(環境未来都市の国際展開事業の実施)</p> <p>2月 福岡県福岡市(「World Urban Forum9(世界都市サミット)」への参加</p>																								
<table border="1"> <tr> <td rowspan="3">JET参加者の数(2019年7月現在)</td> <td rowspan="3">2名</td> <td>ALT 0名</td> <td>累計 0 名</td> <td rowspan="3">※計 9 名</td> </tr> <tr> <td>CIR 2名</td> <td>累計 8 名</td> </tr> <tr> <td>SEA 0名</td> <td>累計 1 名</td> </tr> </table>				JET参加者の数(2019年7月現在)	2名	ALT 0名	累計 0 名	※計 9 名	CIR 2名	累計 8 名	SEA 0名	累計 1 名												
JET参加者の数(2019年7月現在)	2名	ALT 0名	累計 0 名			※計 9 名																		
		CIR 2名	累計 8 名																					
		SEA 0名	累計 1 名																					
JETAA支部	-																							
クレア関連事業	<ul style="list-style-type: none"> ●地域間交流促進プログラム 2019年 シンガポール、マレーシア 2016年 シンガポール、マレーシア 2014年 マレーシア(クアラルンプール、ジョホールバル) <ul style="list-style-type: none"> ●大学セミナー 2018年 マレーシア北大学(ケダ州) 2017年 マレーシア北大学(ケダ州) 2015年 マレーシア理科大学(ペナン)、クアラルンプール市役所 2014年 マレーシア北大学(ケダ州) <ul style="list-style-type: none"> ●日本ふるさと名産食品展 2019年 マレーシア(クアラルンプール) 2018年 マレーシア(クアラルンプール) 2017年 マレーシア(クアラルンプール) <ul style="list-style-type: none"> ●専門家派遣事業 2019年 マレーシア(セラヤン市)大阪府 2017年 マレーシア(クアラルンプール)京都府 2016年 マレーシア(クアラルンプール)千葉県千葉市 2014年 マレーシア(クアラルンプール)大分県別府市 																							

4.その他渡航情報		出典
入出国	90日以内の滞在であればビザは不要 (注) コロナウイルスを踏まえた最新の状況は大使館HP等で確認してください	
旅券の残存期間	入国時6か月以上 (注) コロナウイルスを踏まえた最新の状況は大使館HP等で確認してください	
日本との時差	-1時間	
祝日(2020年)	1月1日(水) 1月25日(土)～26日(日) 5月1日(金) 5月7日(木) 5月24日(日)～25日(月) 6月6日(土) 7月31日(金)～8月1日(土) 8月20日(木) 8月31日(月) 9月16日(水) 10月29日(木) 11月14日(土) 12月25日(金)	新年 チャイニーズ・ニュー・イヤー(旧正月) メーデー ウェサック・デー(釈迦誕生祭) ハリ・ラヤ・プアサ(断食明け大祭) 国王誕生日 ハリ・ラヤ・ハジ(犠牲祭) イスラム暦新年 国家記念日 マレーシア・デー ムハンマド生誕祭 ディーパバリ クリスマス
予防接種の必要性	A型肝炎、B型肝炎、破傷風、(日本脳炎*1) *1:マレーシアで、クアラルンプールなどの主要都市以外へ長期滞在する場合は推奨。	(8)
気候	熱帯気候	
電話の掛け方	国際電話会社の番号+60(国番号)+最初の0を取った電話番号	
電力	電圧は220V、50ヘルツ、コンセントは三つ穴のBFタイプが多く、日本の携帯電話やカメラ等の充電器は240Vまで利用可能なものが多く、その場合は変換プラグのみ準備すれば大丈夫ですが、ドライヤーやヘアアイロン等220Vの電圧に対応していない電化製品は、変圧器が必要です。	
水道水	水道水は避ける。ミネラルウォーターを飲用した方がよい	
日本からのフライト時間	直行便で約7時間10分(東京～クアラルンプール)	

【出典】

- ①外務省HP <http://www.mofa.go.jp/mofaj/area/malaysia/index.html>
- ②JETROHP https://www.jetro.go.jp/world/asia/my/basic_01.html
- ③JNTO https://www.jnto.go.jp/jpn/inbound_market/index.html?tab=block1
- ④在マレーシ亞日本国大使館HP http://www.my.emb-japan.go.jp/itprtop_ja/index.html
- ⑤人口ピラミッド <https://www.populationpyramid.net/ja/%E3%83%9E%E3%83%AC%E3%83%BC%E3%83%89/>
- ⑥JETHPより <http://jetprogramme.org/ja/>
- ⑦農水省資料 http://www.kantei.go.jp/jp/singi/nousui/kyouka_wg/dai10/siryou4_b1-6.pdf
- ⑧厚生労働省検疫所HP http://www.forth.go.jp/destinations/country/malaysia_singapore.html
- ⑨マレーシ亞統計局HP <https://www.dosm.gov.my/v1/index.php>
- ⑩マレーシ亞中央銀行HP https://www.bnm.gov.my/index.php?ch=statistic&pg=stats_exchangerates
- ⑪マレーシ亞投資開発庁HP <https://www.mida.gov.my/home/about-mida/posts/?lg=JPN>